

(報道発表資料)

令和6年5月20日
京都市総合企画局
〔担当：総合政策室〕
電話：075-222-3033

アメリカ大統領への臨界前核実験に対する抗議文の送付について

アメリカ合衆国の臨界前核実験の実施に対して、大統領あてに、本日、別紙のとおり、市長及び市会議長連名の抗議文を送付（大使館あて郵送）します。

アメリカ合衆国大統領
ジョセフ・ロビネット・バイデン 閣下

貴国は、この度、５月１４日に臨界前核実験を実施したことを公表した。

世界の恒久平和は人類共通の願いであり、とりわけ貴国をはじめとする核兵器保有国の責務は大きなものがある。

これまでも、貴国に対しては、再三、核実験を中止するよう、強く求めてきたにも関わらず、核実験を実施されたことは、核兵器廃絶を求める世界中の人々の願いを踏みにじるものである。

改めて厳重に抗議するとともに、貴国が、臨界前核実験を含む核実験及び核開発を中止し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて努力することを、平和を希求する京都市民と共に強く要請する。

令和６年５月２０日

日本国 京 都 市 長 松 井 孝 治

京都市会議長 西 村 義 直